

本校の沿革と研究歴

1 沿革

明治 5年		川東上小学校・川東下小学校・川内原小学校を創立
明治20年	3月	上記小学校は簡易小学校となる。
明治26年	4月	川東尋常小学校と改称、上記各校は分教場となる。
明治28年	4月	現在の香川郵便局地に校舎新築される。
明治29年	6月	完全統合し、分教場廃止（創立記念日）となる。
明治31年	4月	川東尋常高等小学校となる。
昭和16年	4月	川東国民学校と改称。
昭和22年	4月	川東村立川東小学校となる。
昭和30年	4月	川東・大野・浅野三村が合併し香川町が生まれ、香川町立川東小学校となる。
昭和31年	4月	塩江町より鮎滝・下倉・浦山地区が編入され児童84名が安原小学校から転入学する。
昭和44年	4月	東谷小学校を統合する。
昭和49年	12月	川東小学校新校舎建築起工式
昭和50年	8月	新校舎落成（第1期工事）移転
昭和52年	1月	低学年棟完成（第2期工事）
昭和52年	5月	創立80周年記念碑建立
昭和53年	3月	屋内運動場・プール落成（第3期工事）
昭和54年	3月	温室建設、管理棟落成（第4期工事）
昭和54年	8月	運動場整備、環境緑化整備工事完了
昭和55年	1月	優良PTAとして文部大臣賞受賞（記念石碑建立）
昭和56年	9月	運動場夜間照明施設完成
昭和59年	1月	児童増により三教室増築落成及び校章設置
昭和59年	2月	児童玄関中庭造園工事完成
昭和63年	3月	運動場グリーンベルト「くすの木」「さざんか」植樹
平成 元年	7月	児童出入口の増設工事完成
	〃	特別活動室改造工事完成
平成 2年	5月	プール塗装修繕工事完成
平成 3年	8月	校舎東棟屋上防水工事完成
平成 4年	2月	「あいさつ通り」にさざんか補植
平成 4年	6月	東四国国体（ハンドボール競技開会式）町リハーサル大会に金管バンド出場
平成 5年	9月	体育館屋根防水工事完成
平成 5年	10月	東四国国体（ハンドボール競技）開始式にて金管バンドドリル演奏
平成 6年	1月	創立百周年記念事業実行委員会発足
平成 7年	1月	校舎東棟大改修工事完成（9教室）
平成 7年	12月	校舎東棟大改修工事完成（特別教室）
平成 8年	2月	創立百周年記念事業「メモリー館」竣工
平成 8年	10月	創立百周年記念式典
平成11年	8月	新機種コンピュータ導入
平成13年	8月	体育館屋根改修工事
平成14年	3月	香川県学校緑化推進事業でサザンカ、桜、クチナシ、アジサイ等を校庭に植樹
平成14年	8月	校舎東階段防水工事・管理棟・西棟2・3階教室電灯増設工事
平成15年	2月	体育館ステージ横幕・柱壁紙取り替え工事

平成15年 8月 体育館下トイレ改修工事
 平成15年10月 漏水防止工事（プール、配水管、トイレ等数か所）
 平成16年 2月 虹ルーム暗幕レール修理
 平成16年 4月 体育館緞帳用電動レール取り替え修理 1年3クラスに新規格机購入
 平成16年 7月 西棟校舎手摺り塗装工事 パソコンリース入れ替え 校内LAN対応
 平成17年 1月 プール塗装修繕工事完了
 平成18年 1月 高松市との合併により高松市立川東小学校となる。
 平成19年 1月 西棟校舎屋上防水改修工事完了
 平成19年 3月 体育館耐震補強工事完了
 平成19年12月 西棟校舎耐震補強工事完了 管理棟東壁面塗装工事完了
 平成21年 2月 PTAと協力して校区安全マップを作成する。
 平成21年10月 東棟校舎耐震補強工事完了
 平成23年 2月 太陽光発電設備設置工事完了
 平成23年 6月 管理棟校舎耐震補強工事完了
 平成23年10月 校舎全男子便所小便器自動洗浄等工事完了
 平成24年 3月 校区安全マップ改訂
 平成25年 3月 屋外体育倉庫にテント棚を設置
 平成27年 2月 各教室・特別教室にエアコン設置
 平成27年 5月 運動会で児童席用テントを設置
 平成28年 2月 高松屋島ライオンズクラブ音読カップ大会で最優秀校賞を受賞する。
 平成28年 5月 運動会入退場門をエアドームに変更
 平成29年 1月 教育相談室を整備
 平成29年 2月 体育館体育倉庫シャッター設置
 平成30年 2月 体育館非構造部材等改修工事完了
 平成31年 3月 東棟校舎東側外壁塗装工事完了
 令和 元年10月 パソコン室PC入れ替え
 令和 元年12月 屋内運動場外壁その他改修工事開始（令和2年6月まで）
 令和 3年 2月 東棟校舎東側北面外壁塗装工事完了
 令和 3年 3月 GIGA端末用校内LAN整備完了 児童用GIGA端末機搬入完了
 令和 4年 3月 校舎北面外壁改修工事完了 トイレ洋式化改修工事完了

2 研究歴

昭和40年11月10日 香川県教育委員会研究指定安全教育発表会を行う。
 昭和42年 4月 1日 音楽・体育の教育担任複数制を実施する。
 昭和43年 2月20日 香川県教育委員会研究指定図書館教育発表会を行う。
 昭和44年 2月19日 音楽・体育・算数の複数担任制について自主発表を行う。
 昭和44年 4月 1日 1年生を1学級とし、2人の教師による教育方式をとる。
 昭和45年 2月18日 香川郡視聴覚教育研究会並びに共同責任制発表会を行う。
 昭和45年 7月 4日 第2回全国教授組織研究大会で1年生及び音楽の発表を行う。
 昭和46年 2月17日 全国に教授組織の公開自主発表を行う。
 昭和46年11月17日 NHK教育テレビ「教師の時間」で全国に公開放送を行う。
 昭和47年 2月16日 教授組織全国に公開自主発表、日本T・T上寺教授の講演会を開催する。
 昭和47年 4月10日 学年共同経営部門で香川県教育委員会より研究指定を受ける。
 昭和48年 3月13日 第一法規第16回学校経営賞優秀1位受賞
 昭和48年 6月15日 香川県教委指定学年共同経営発表会を開催する。

昭和50年12月 5日 「よい歯の学校」準県1位受賞

昭和51年12月 1日 「よい歯の学校」準県1位受賞

昭和52年 4月 6日 文部省「体力づくり」研究校として指定される。

昭和52年10月26日 優良交通安全児童会として、県警本部長より表彰される。

昭和52年12月 2日 「よい歯の学校」県1位受賞

昭和54年10月26日 体力づくり推進研究協議会開催

昭和54年11月11日 香川県PTA実験委嘱研究大会開催

昭和54年11月21日 優良PTAとして、文部大臣賞受賞

昭和55年 6月16日 香小研国語教育研究指定を受ける。

昭和56年10月30日 第15回香川県小学校国語教育研究大会開催
優良交通少年団として香川県交通安全県民会議より表彰される。

昭和57年 7月 第31回読売教育賞・賞外優秀賞（国語部門）受賞

昭和59年 2月24日 国語教育（作文指導）について、全国に公開自主発表会を開催する。

昭和60年10月21日 作文教育で発達科学教育研究奨励賞を受ける。

昭和60年11月22日 国語教育（作文指導）について全国に2回目の公開自主発表会を開催する。

昭和62年 1月29日 「特色ある健康づくり実践校」として学校保健会より表彰される。

昭和62年 3月 7日 優良PTAとして県PTA連絡協議会より表彰される。

昭和63年11月15日 香川郡幼小中同和教育研究会（中学年部会）を開催する。

平成 元年10月27日 優良学校交通自治会として、四国管区警察署長より表彰される。

平成 2年10月26日 香川県小学校国語教育研究発表大会を開催する。

平成 2年11月 7日 讃岐地区学校教育研究大会を開催する。

平成 4年11月18日 香川郡幼小中同和教育研究会（高学年部会）を開催する。

平成 5年 4月 4日 学習指導法「チームティーチングについて」の自主研究に取り組む。

平成 5年 3月15日 「性教育の取り組み」の自主研究のまとめをする。

平成 6年 9月 全日本健康推進学校現地審査のため審査員が中央から来校

平成 6年11月 3日 全日本健康推進学校 大規模校「すこやか賞」受賞

平成 7年 1月19日 香川県健康推進学校 大規模校 県1位 受賞

平成 7年 3月 9日 学習指導法「チームティーチングについて」の自主研究のまとめをする。

平成 8年10月15日 香川郡幼小中同和教育研究会（低学年部会）を開催する。

平成11年 1月21日 香川県交通安全教育優良学校として県教育長より表彰される。

平成12年10月26日 香川郡幼小中同和教育研究会（中学年部会）を開催する。

平成12年11月 9日 学校安全教育校として文部大臣より表彰される。

平成13年10月31日 交通安全教育校として四国管区警察局長賞を受ける。

平成13年～15年 香川県小学校教育研究会学校図書館教育の研究指定を受ける。

平成15年11月14日 香川県小学校教育研究会学校図書館教育研究発表会並びに第21回四国地区
学校図書館研究大会小学校部会研究発表会を開催する。参加者282名

平成16年 4月23日 読書活動推進校として文部科学大臣賞を受ける。

平成17年 1月20日 特色ある健康づくり実践学校として県学校保健会より表彰を受ける。

平成17年 1月22日 子どもの読書活動推進優秀実践学校として県教育長賞を受ける。

平成17年 4月～ 少人数指導及び生活習慣病の研究を進める。

平成19年 2月 9日 全国学校図書館協議会主催第52回青少年読書感想文全国コンクール奨励賞
を受ける。

平成19年 4月～ 県教委指定ステップアップスクール推進校、国立教育政策研究所教育課程研
究指定校、中・四国小学校体育研究大会発表校（平成20年度）を受ける。

平成20年 3月～	県主催小学校「朝食で元気一杯大作戦」食育コンテストで優勝(県第1位)
平成20年10月31日	第46回中・四国体育研究大会(香川大会)平成20年度香小研体育部会研究発表会を開催する。
平成21年 1月 6日	県教委指定ステップアップスクール推進校として、香川の教育づくり発表会で発表する。
平成21年 2月24日	平成20年度国立教育政策研究所教育課程研究指定校として、国立教育政策研究所教育課程研究センター関係事業研究協議会で発表する。
平成21年 1月21日	香小研高松支部課題別研修会で2年・4年・6年の授業を公開するとともに、5年生が歌舞伎を発表する。
平成22年度 23年度	県教委から学力向上モデル事業(学習習慣形成モデル校)に係る研究委託を受ける。
平成24年度	文部科学省から確かな学力の育成に係る実践的調査研究、県教委から学力向上モデル事業(学力定着モデル校)に係る研究委託を受ける。
平成27年度	算数科におけるユニバーサルデザインを意識した授業改善の研究を進める。
平成28年度	算数科における主体的 主体的 ・協働的に学ぶ子どもの育成を意識した授業改善の研究を進める。
平成29年度	よりよい人間関係づくりのできるアサーティブな児童の育成をめざし、生徒指導の三機能を生かした国語・道徳の授業改善の研究を進める。
平成30年度	「自己決定」の質的高まりや深まりを意識した授業づくりの研究を進める。
令和元年度	共に学び、自ら学びを創る子の育成 -カリキュラム・マネジメントと主体的・対話的で深い学びによる川東スタイルの創造- を研究主題に、3か年計画で川東スタイルの創造をめざした研究に取り組む。(1年次)
令和2年度	共に学び、自ら学びを創る子の育成 -カリキュラム・マネジメントと主体的・対話的で深い学びによる川東スタイルの創造と実践- を研究主題に、3か年計画で川東スタイルの創造をめざした研究に取り組む。(2年次)
令和3年度	共に学び、自ら学びを創る子の育成 -カリキュラム・マネジメントと主体的・対話的で深い学びによる川東スタイルの日常化- を研究主題に、3か年計画で川東スタイルの創造をめざした研究に取り組む。(3年次)

3 歴代校長

初代	田所 慶次	明治21. 11～明治30. 4
二代	沼 文治	明治30. 4～明治31. 2
三代	立石柳次郎	明治31. 2～明治34. 4
四代	上原 栄	明治34. 4～明治44. 7
五代	美馬伊三郎	明治44. 7～大正 4. 7
六代	竹内 久五	大正 4. 7～昭和 2. 3
七代	三村直三郎	昭和 2. 4～昭和17. 3
八代	西岡規矩夫	昭和17. 4～昭和19. 12
九代	荒岡 政美	昭和20. 1～昭和22. 3
十代	芦原 数一	昭和22. 4～昭和24. 3
十一代	池内又一郎	昭和24. 4～昭和25. 3
十二代	生島 義秀	昭和25. 4～昭和27. 3
十三代	赤松孝太郎	昭和27. 4～昭和35. 3
十四代	町川 英夫	昭和35. 4～昭和38. 3

十五代	植田 弘一	昭和38.4～昭和41.3
十六代	坂東 数利	昭和41.4～昭和45.3
十七代	和泉 隆利	昭和45.4～昭和48.3
十八代	藤沢 守之	昭和48.4～昭和49.3
十九代	漆原 弘文	昭和49.4～昭和55.3
二十代	小西 巽	昭和55.4～昭和61.3
二十一代	中條 登	昭和61.4～平成 3.3
二十二代	高橋 久博	平成 3.4～平成 6.3
二十三代	多田 定夫	平成 6.4～平成 8.3
二十四代	田中 数義	平成 8.4～平成13.3
二十五代	福家 清	平成13.4～平成16.3
二十六代	谷本 省一	平成16.4～平成19.3
二十七代	藤木 康士	平成19.4～平成23.3
二十八代	榎木 俊幸	平成23.4～平成26.3
二十九代	末竹 路弘	平成26.4～平成28.3
三十代	池田 理恵	平成28.4～平成30.3
三十一代	市原 茂幹	平成30.4～令和 3.3
三十二代	大熊 裕樹	令和 3.4～